|  |
| --- |
| 　　　　　　開 催 要 領　　　　　　　 　　　　　　市町村のための後見制度利用促進実践セミナー　　　　　 　　　　 　　　　　**「実践的側面から関係機関の連携を考える」**趣旨･目的　　　　　 　 　　 後見制度利用促進を進めるうえで重要なのは，権利擁護支援の地域連携ネットワークの構築である。このネットワークのなかで中心的役割を果たすのは，①相談支援を担う地域包括支援センター，相談支援センターなどの相談機関，②後見の申立ての権限を有する市町村，③専門的に後見業務を担うぱあとなあ（社会福祉士会），リーガルサポート（司法書士会），弁護士会，④市民後見人を養成し，地域において法人後見を担う市町村社会福祉協議会，⑤後見制度へ結び付け，その運営を担う法曹関係機関（弁護士会，司法書士会，家庭裁判所）である。　 これら連携ネットワークの体制整備は県内市町村で精力的に進められているが，各関係機関の役割や課題について相互認識を深めることが連携を図るうえで前提として不可欠である。そこで本セミナーにおいて，参考事例をもとに，それぞれの立場における情報交換・意見交換，及び研究者や先進地の実践者による助言等を通じ, 連携のための課題の整理を行うことと併せ, より良い連携体制のための方策等について関係機関相互においてより理解を深められる場となることを期待したい。　（※参考事例については高齢者に対する経済的虐待等疑義案件（首長申立検討案件）を使用。）概　　　　要　　Ⅰ　報告　「臼杵市における後見制度利用促進の取組み（仮題）」　臼杵市高齢者福祉係（調整中）Ⅱ　演習（各グループにおいて下記各専門的判断段階に関して情報・意見交換による協議）以下各段階の協議後に各講師による必要な視点・留意点等のポイントについての解説　　　　　　　　　　　　　　　　●Scene 1　　情報の集約・整理・支援方針検討段階　●Scene 2　　制度へのつなぎの段階　　　　　　　　　　　　　　　　●Scene 3　　制度利用後のフォロー段階　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　※「地域における成年後見制度利用促進に向けた実務のための手引き」および 「大分県市町村長申立マニュアル」 を参考とする。講 師　福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科准教授　　 山口理恵子　氏　　　　　　　 　　　　　　　　 　 上伊那成年後見センター所長　　　　　　　　　　　　　　　　 矢澤　秀樹　 氏　　　　 コーディネーター　　臼杵市市民後見センター所長・弁護士 　　　　　　田中　利武　 氏Ⅲ　~~各~~講師によるまとめ, 質疑応答　　　　　　　　　　 　Ⅳ 意思表明　「三士会による今後の取組み方針について（仮題）」　大分県弁護士会高齢者・障害者の権利に関する特別委員会 委員長　　 岡田　壮平　氏日　 時　　 令和元年9月13日（金） 12:45～16:35（受付12:20）場　　 所　　 大分県総合社会福祉会館4階 大ホール対　　 象　　 市町村　市町村社会福祉協議会　地域包括支援センター　弁護士　司法書士　他関係職種　参 加 料　　 無　料参加人員　　 定員　150名主　　 催　　 大分県弁護士会　大分県司法書士会　リーガルサポート大分支部　大分県社会福祉士会　（※順不同） 共　　 催　　 大分家庭裁判所　大分県　大分県社会福祉協議会　　（※順不同） |

広報用市町村のための後見制度利用促進実践セミナー

**「実践的側面から関係機関の連携を考える」**

　現在，各地において成年後見制度利用促進のための地域連携ネットワーク構築に精力的に取り組まれていることと存じます。かかるネットワーク構築の前提として, 市町村，福祉関係機関，法人後見を担う機関，司法関係機関など，関係機関の役割についての共通認識が極めて重要となります。具体的には, 後見制度の利用をはじめとする個別相談案件に関与する過程において, どのような視点が必要なのか, 自身の機関に求められている役割は何か，他機関に求めることが出来る役割はなにか, どのような課題を抱えているのか, などの点について関係機関間における相互の認識が不可欠であると考えます。

　そのうえで，第一に，関係機関相互の連携のための課題の整理を行うこと, 第二に，スムーズな連携のために何が必要か, などについて認識の共有化を図ることだと考えています。

そこで今回のセミナーは, 参考事例をもとにそれぞれの立場における情報の交換や意見交換, 及び研究者や先進地の実践者による助言等を通じ, 上記についてより理解を深めることを目的として開催します。

Ⅰ　報告　「臼杵市における後見制度利用促進の取組み（仮題）」　　臼杵市高齢者福祉係（調整中）

Ⅱ　演習（各グループにおいて下記各専門的判断段階に関して意見・情報交換による協議）

以下各段階の協議後に各講師による必要な視点・留意点等のポイントについての解説

●Scene 1　　情報の集約・整理・支援方針検討段階

●Scene 2　　制度へのつなぎの段階

●Scene 3　　制度利用後のフォロー段階

講　　師　　福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科准教授　　 山口理恵子　氏

　　　　　　　 　　　　 　　上伊那成年後見センター所長　　　　　　　　　　　　　　　　矢澤　秀樹　 氏

　　　　 　　　　コーディネーター　　臼杵市市民後見センター所長・弁護士 　　　　　　田中　利武　 氏

Ⅲ　各講師によるまとめ, 質疑応答

　　　Ⅳ 意思表明　「三士会による今後の取組み方針について（仮題）」

大分県弁護士会高齢者・障害者の権利に関する特別委員会 委員長　　 岡田　壮平　 氏（予定）

日　 時　　 令和元年9月13日（金） 12:45～16:35（受付12:20）

場　　 所　　 大分県総合社会福祉会館4階 大ホール（大分市大津町2-1-41）

　　　　　　　　※本会館および平和会館に最低限の駐車場を確保しておりますが可能な範囲でお乗り合わせ等にてご協力をお願いします。

対　　 象　　 市町村　市町村社会福祉協議会　地域包括支援センター　弁護士　司法書士　他関係職種

参 加 料　　 無　料　　※お持ちの方は「地域における成年後見制度利用促進に向けた実務のための手引き」をご持参ください。

参加人員　　 定員　150名　※定員になり次第締め切ります。　●別紙申込書をFAXにてお申込みください。

　　　　　　　　　（手話通訳等が必要な方はお早めにお申し出ください。）

主　　 催　　 大分県弁護士会　大分県司法書士会　リーガルサポート大分支部　大分県社会福祉士会

共　　 催　　 大分家庭裁判所　大分県　大分県社会福祉協議会　　（※主催・共催についてはいずれも順不同）

|  |
| --- |
| ❖お問い合わせ先　　〒870-0907 大分市大津町2-1-41 大分県総合社会福祉会館2階　　　　　　公益社団法人 大分県社会福祉士会　 事務局（担当:田北）　 　　　 TEL･FAX 097-576-7071　　E-mail：oita-jacsw@axel.ocn.ne.jp　　　　　　本セミナー事務局直通　権利擁護センターぱあとなあ大分（青田）　　　 　　 携帯090-4774-5511　　E-mail：ansin@ctb.ne.jp |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**参加申込書**

FAX **097-576-7071**　大分県社会福祉士会　事務局宛

市町村のための後見制度利用促進実践セミナー

**「実践的側面から関係機関の連携を考える」　令和元.9.13**

|  |  |
| --- | --- |
| ご氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ご所属 |  |
| 職種・資格等 |  |
| ご連絡先 | 1. ②
 |

|  |  |
| --- | --- |
| ご氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ご所属 |  |
| 職種・資格等 |  |
| ご連絡先 | 1. ②
 |

|  |  |
| --- | --- |
| ご氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ご所属 |  |
| 職種・資格等 |  |
| ご連絡先 | 1. ②
 |

|  |  |
| --- | --- |
| ご氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ご所属 |  |
| 職種・資格等 |  |
| ご連絡先 | 1. ②
 |

 　 ※お預かりした個人情報は本セミナー以外に使用いたしません。

**プログラム**市町村のための後見制度利用促進実践セミナー

令和元年9月13日（金曜日）　大分県総合社会福祉会館4階 大ホール

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 12:20～ | 受付 |  |
| 12:45～12:50 | 主催者代表挨拶 | 公益社団法人 大分県社会福祉士会会長　　　　　　　　高橋　智秀　氏 |
| 12:50～13:00 | 趣旨説明 | 臼杵市市民後見センター所長・弁護士 　　 　　　田中　利武　氏 |
| **Ⅰ 報　　告** |  |
| 13:00～13:20 |  | 「臼杵市における後見制度利用促進の取組み（仮題）」　　　　　　　　　　 臼杵市役所高齢者福祉係後見担当（調整中） |
| **Ⅱ 演　　習** |  |
| 13:20～13:50／13:50～14:00 | 意見交換（Ｇ別）／ 発表　 | **■Scene 1**　　情報の集約・整理・支援方針検討　　 |
| 14:00～14:30 | 講評（Scene1） | 福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科准教授 　　 山口理恵子 氏上伊那成年後見センター所長 矢澤　秀樹　氏コーディネーター 臼杵市市民後見センター所長・弁護士　　 田中　利武　氏 |
| 目的 | 法定後見制度を含む制度適用の選定等における必要な情報やアセスメント、重要な視点や留意点などについて確認し, 認識を共有する　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 14:30～14:50／14:50～15:00 | 意見交換（Ｇ別）／ 発表 | **■Scene 2**　　制度へのつなぎ　　 |
| 15:00～15:40 | 講評（Scene2） | 講師等同上 |
| 目的 | 法定後見制度利用までの一連の関与過程に関わる際の関係機関における課題を整理し、特に連携における課題や望ましい連携のための方策などについて検討し, 認識を共有する |
| 　　休　　憩 |  |
| 15:45～16:05 | 解説（Scene3） | **■Scene 3**　　制度利用後のフォロー講師等同上 |
| 目的 | 後見等開始後のチェックやバックアップにおける重要な視点や着目点などについて確認し, 認識を共有する |
| **Ⅲ　まとめ・質疑応答** |  |
| 16:05～16:25 |  | 講師等同上 |
| **Ⅳ 意思表明** |  |  |
| 16:25～16:30 |  | 　「三士会による今後の取組み方針について（仮題）」　大分県弁護士会高齢者・障害者の権利に関する特別委員会　委員長　　 　　　　　　　　　　　 岡田　壮平　氏 |
| 16:30～16:35 | 主催者閉会挨拶 | 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート大分支部 支部長　 　　 園田　剛士　氏 |
| 16:35 | 閉会 |  |

※進行状況等により上記時間は前後することがありますのでご了承ください。